

デジタル経済を推進するタイ投資委員会 (BOI) の役割

タイ投資委員会 (BOI)
ナルチャー ルチュパン

2021年10月21日

講演概要

- 01** なぜタイか？
Why Thailand?
- 02** デジタル産業エコシステム
Digital Industry Ecosystem
- 03** BOIのご紹介
Introducing BOI
- 04** 進出支援
Investment Facility



なぜタイか？
Why Thailand?

タイはアセアンへの交差点 Thailand: The Crossroads Of ASEAN



アセアンへの玄関口として戦略的な立地
「タイは世界の経済大国に囲まれている」



アセアン
経済共同体



6億5,000万人
(世界人口の
8.32%を占める)



東アジア地域包括的経済連携*(RCEP)

ASEAN+6



人口 36.3億人
(世界人口の46.47%を占める)

タイの概況 : Thailand-at-a Glance

主要な経済指標 (2020)



GDP 成長率 - 6.1%



失業率 1.5%



インフレ率 - 0.27%

市場のプロファイル (2020)



人口
6,979
万人



労働力人口
3,780
万人

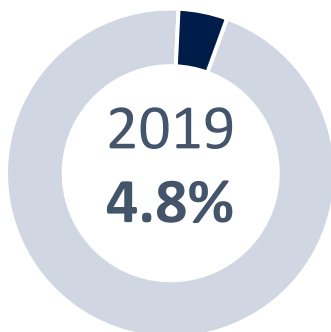


最低賃金
(日給)
313 ฿ - 336 ฿



世帯収入
(月給)
20,018 ฿

輸出成長率



国際的ランキング

ビジネスの容易さ ランキング



(合計190カ国中)

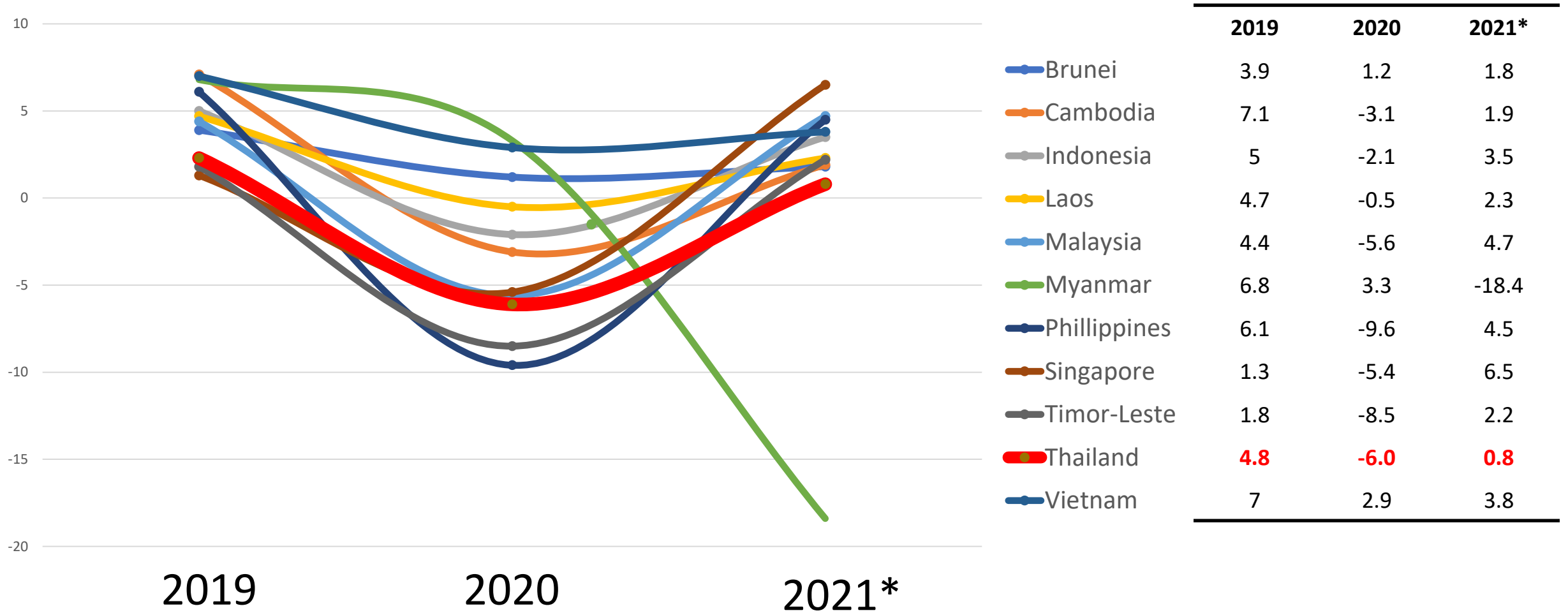
世界競争力 ランキング



(合計63カ国中)

2019年から2021年におけるアセアン諸国のGDP

GDP of the ASEAN countries from 2019 to 2021



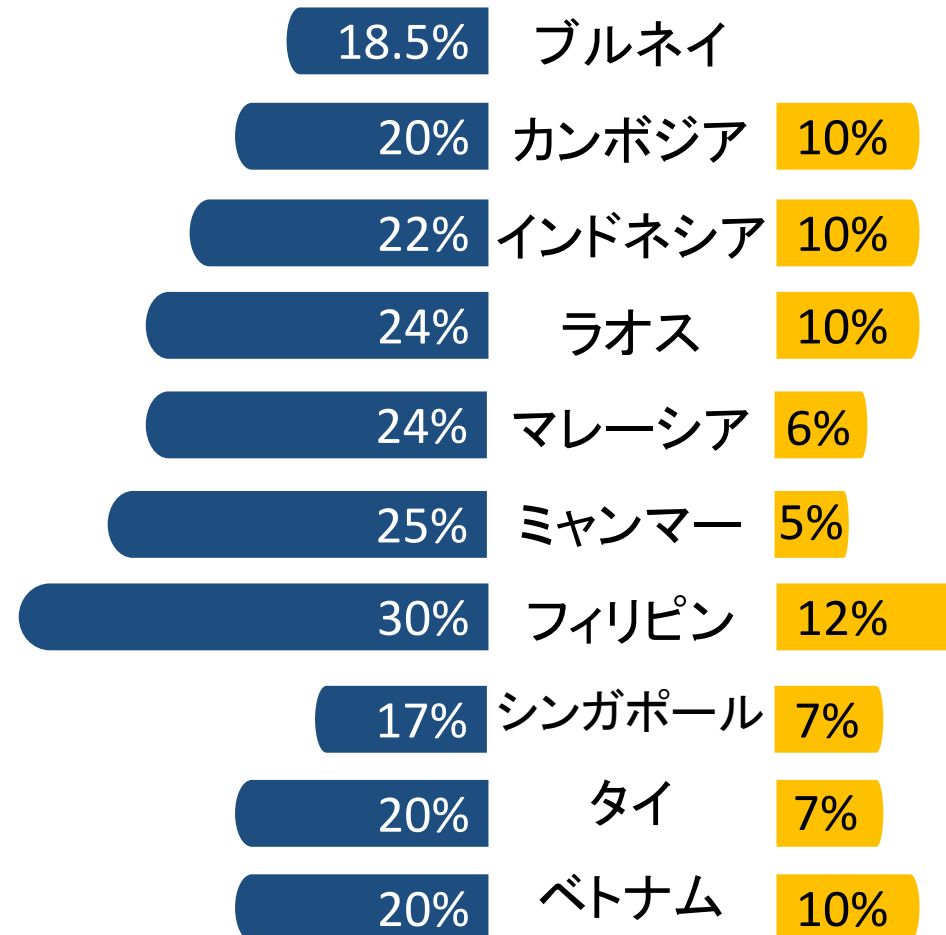


タイの法人所得税と付加価値税の税率は事業に配慮されている

Thailand has a Friendly-Tax Environment For CIT and VAT Rates

法人所得税率

付加価値税率



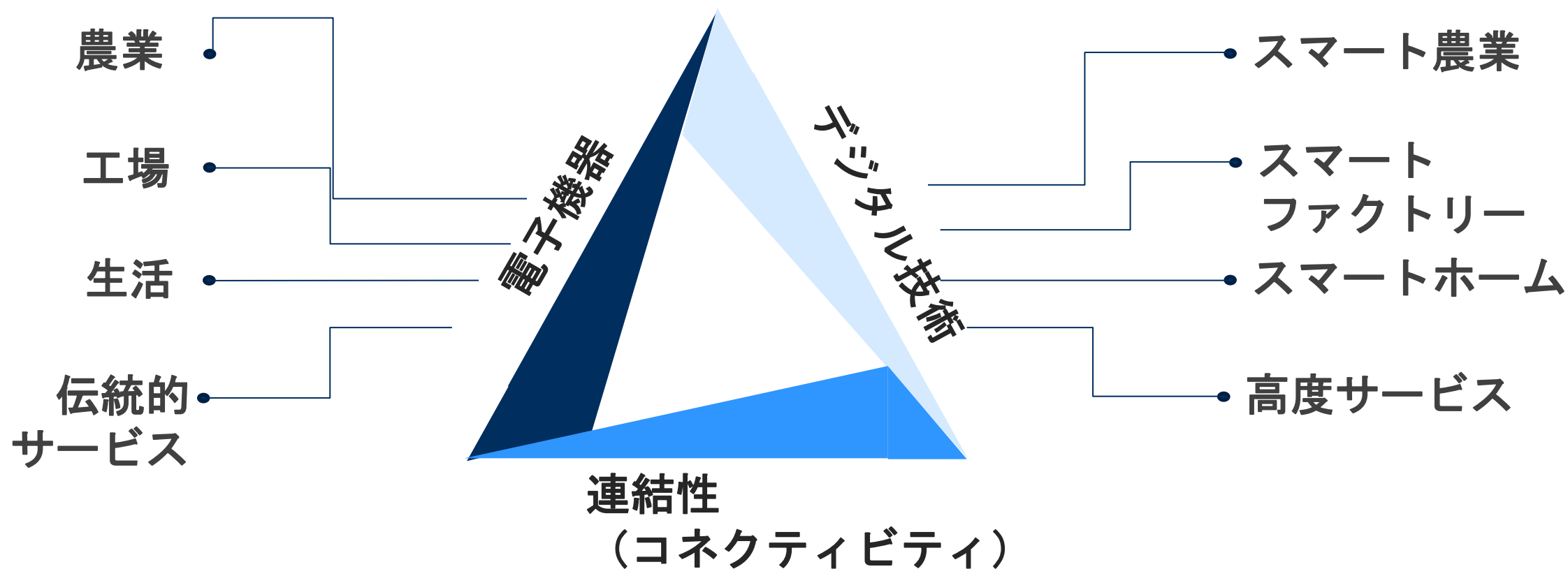


デジタル産業のエコシステム Digital Industry Ecosystem

タイランド4.0の実現に向けて

Move Forward to Thailand 4.0

タイは過去数十年にわたり製造業を基盤として発展
しかし、生産工程の効率向上や競争力強化のため
デジタル技術を活用した未来産業を志向する時機に



タイにおけるデジタル産業の概観

Thailand's Digital Industry Outlook

25%

デジタルエコノミーは2027年までにタイGDPの25%に貢献する見込み

開発計画

1. タイ国内のブロードバンドネットワークの増設
2. 既存の国際海底ケーブルのアップグレード
3. 新しい海底ケーブルシステムの構築
4. 新しい経済クラスターとしてデジタルパークタイランドの設置

国内ブロードバンド

8,666.005 Gbps

国際ブロードバンド

12,317.648 Gbps



海底ケーブル



地上局



構築済みのデジタル
スタートアップ
エコシステム



人口: 6,979万人
都市化率: 51%
(2020)



9,066万の
携帯番号の登録
(2020)



ネットユーザー:
4,800万人
2020年人口の
69.5%



2021年2月の固定
ブロードバンド速度
テストの
世界ランキングで第3位



ソーシャルメディア
ユーザー:
5,500万人
人口の78%



合計ICT 技術者:
43万4,000人
(2019)



ICT課程の
学生6万9,000人
(2020)

未来の情報通信技術



ブロードバンド



データセンター



ビッグデータ



IoT



クラウド



AI

出所: 内務省、Statista、国家放送通信委員会、Marketeers、高等教育省、タイ国家統計局、Speed Test Global Index

Think Resilience

THINK THAILAND



コロナが加速させるタイ全土のデジタル化

Covid-19 Accelerate Digital Transformation Across Thailand



オンラインコミュニケーション

2020年のインターネット統計:

- SNSメディアユーザー: **5,500** 万人
- 一日のネット使用時間: **8時間 44分**



オンライン会議 オンライン学習

(訳注:
世界動向)

- GoogleMeetのユーザーが**3,000%**増加
(1日辺り**1億**人)
- WebEx(Cisco)のユーザーが**766%**増加
- ビデオ会議プラットフォーム使用時間:
30億分



自動化

- 労働者の高賃金により企業は自動化システムへの投資を進めている 逆に機械費は年間5%減 生産効率は2025年までに22%増加の見込み
- 工業省工場局に機械を登録する中小企業数は25%増加 (2018)
- 産業用ロボットの輸入額合計 (2020):
1億200万バーツ (+14.7%)



セキュリティ

- データ保護法
- サイバー攻撃は18%増加
- セキュリティ技術へ企業が投資
サイバーセキュリティや
IoTソリューションを含む



電子決済・電子市場

- 2020年の電子決済数: 1,300万
- 消費者製品のオンライン売買規模:
2,241億6,000万タイバーツ
(政府のオンラインサービスにより
電子決済が増加)



デジタルインフラ

- 10の国際海底ケーブル
- 固定ブロードバンド速度テストの
世界ランキングで第3位
- 5G
- 18のコロケーション

タイのデジタルインフラにおける改善

Improving in Thailand Digital Infrastructure



ハードインフラ

#NetPracharat

政府により供給されるフリーWifi
#NetPracharat 政策 が拡大、
2021年中に5万村をカバーする見込み

#4Gから5Gへのシフト

2019



2020



ソフトインフラ

#デジタル法

- PDPA :
データ保護法
(2021年6月1日発効)
- オンラインサービス :
タイ国内でデジタルサービスを提供
する外国企業に課税する
デジタルサービス税
(2021年9月1日発効)

#政府によるオンラインサービス

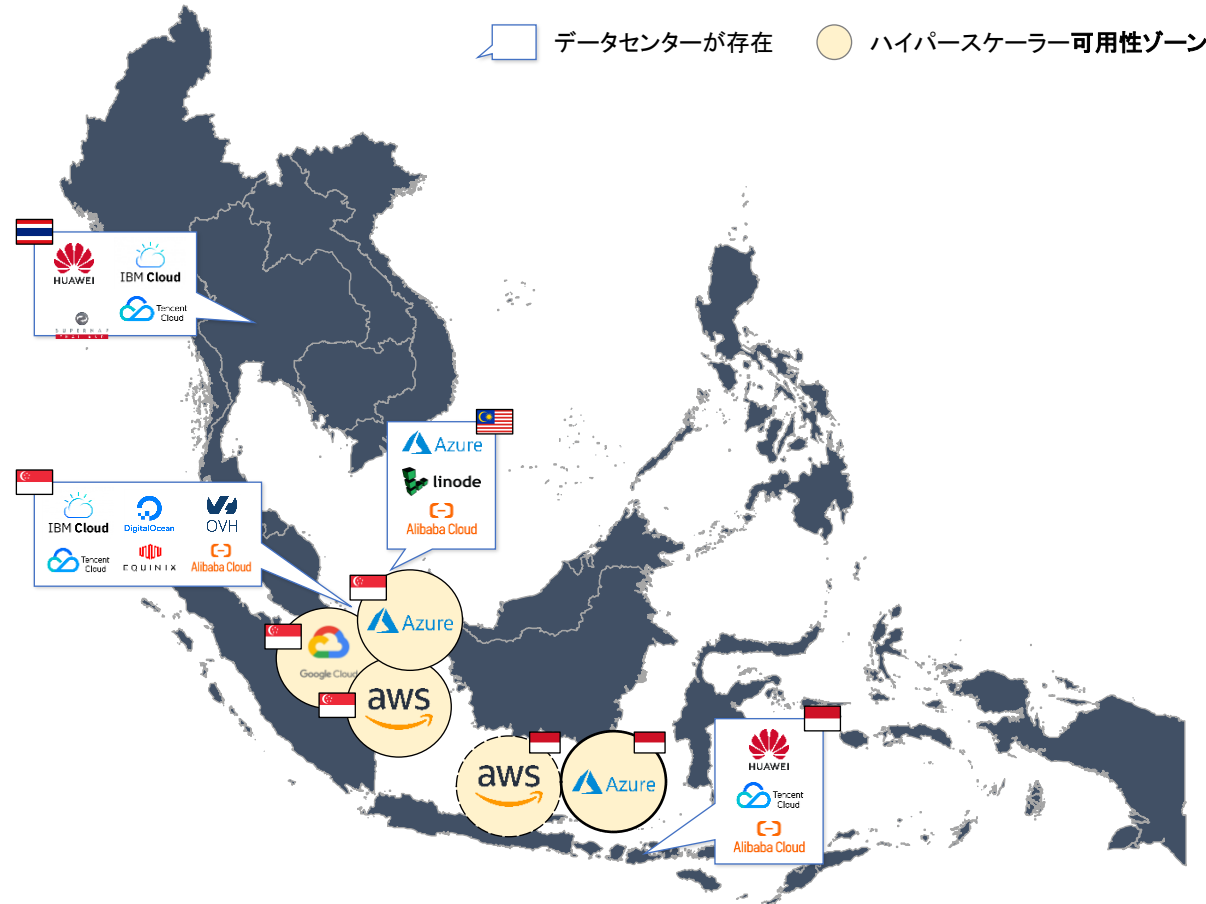


タイはその高水準インフラによりデータセンターにとり最も戦略的な立地である(1/2)

Thailand is located in the most strategic location with high standard infrastructure for data centers (1/2)



戦略的立地



- ハイパースケーラー可用性ゾーン (AZs) は現在東南アジア南部に集中—
そのほとんどが、成長機会が限られるシンガポールにより提供されている
- タイはインドシナ半島の中心

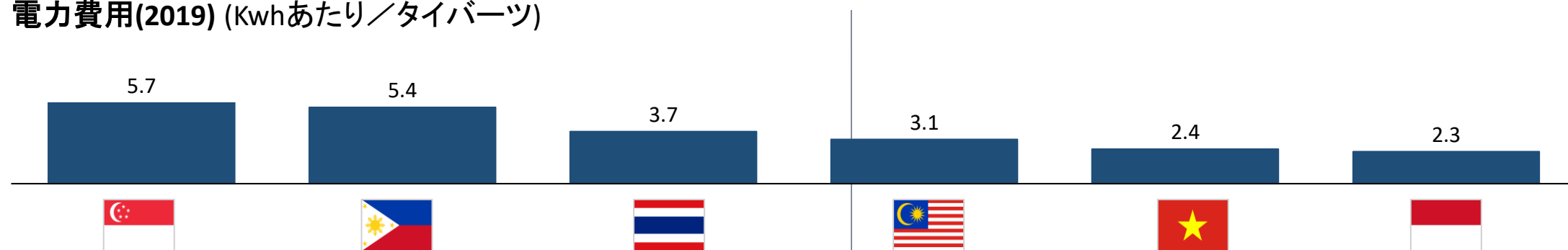
タイはその高水準インフラによりデータセンターにとり最も戦略的な立地である(2/2)

Thailand is located in the most strategic location with high standard infrastructure for data centers (2/2)

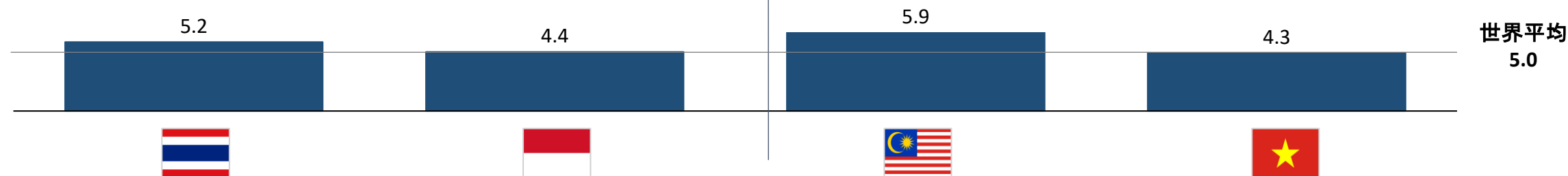


競争力あるコストで安定的な電力を供給

電力費用(2019) (Kwhあたり／タイバーツ)



電力供給安定性: Power Stability(2017) (世界銀行 良質な電気供給指標: Quality Of Electricity Supply Index)





BOIのご紹介 Introducing BOI

タイ投資委員会(BOI)のご紹介

Introduction To Thailand Board Of Investment

BOIの海外事務所



- タイでの事業設立に関する包括的な**情報とアドバイス**の提供
- 外国企業コミュニティとタイ公的機関との**調整**
- 「**税制上の恩典**」と「**税制以外の恩典**」を付与
- **投資企業にビジネス支援**を提供 調達先紹介サービス・
中小企業(訳注:タイ内資マジョリティ)の競争力強化

BOI 投資奨励政策

政策	税制上の恩典	税制以外の恩典
100%外資の保有が可能	機械輸入税の免除	土地の所有権
現地調達率なし	輸出用製品に使われる原材料・必要資材の輸入税の免除	就労許可証・ビザ取得支援
輸出要件なし	研究開発用の物品の輸入税の免除	
外貨規制なし	最長13年間法人所得税を免除	
	5年間にわたり法人所得税を50%減税	

業種に基づく恩典 Activity-based Incentives

恩典は、いくつかの主要な要素に基づく（例として、技術レベル、サプライチェーンにおける役割）

8
年間

法人所得税の免除

0
年間

恩典

A1

国の競争力を向上させるデザインや研究開発(R&D)に主眼を置いた知識型の事業

A2

国の発展に貢献するインフラ事業、タイ国内投資が少ないか、またはまだ投資が行われておらず、付加価値の創出に高度技術を使用する事業

A3

既にタイ国内に生産拠点が少数あるものの、国の発展にとって重要な高度技術を使用する事業

A4

技術がA1-A3ほど高度でないものの、国内原材料の付加価値を高め、サプライチェーンを強化する事業

B1-B2

高度技術を使用していないものの、バリューチェーンにとって重要な裾野産業

Think Resilience

THINK THAILAND

BOIの基礎的な恩典パッケージ

BOI's Basic Incentive Packages

8
年間

法人所得税の免除

0
年間

		法人所得税 の免除	機械輸入税 の免除	原材料輸入税 の免除	税制以外の 恩典
A1	国の競争力を向上させるデザインや 研究開発(R&D)に主眼を置いた 知識型の事業	8 ^{+メリットに 基づく恩典} 年間 免除額に上限なし	✓	✓	✓
A2	国の発展に貢献するインフラ事業、タイ国内投 資が少ないか、またはまだ投資が行われてお らず、付加価値の創出に高度技術を使用する 事業	8 ^{+メリットに 基づく恩典} 年間	✓	✓	✓
A3	既にタイ国内に生産拠点が少数あるものの、 国の発展にとって重要な高度技術を使用する 事業	5 ^{+メリットに 基づく恩典} 年間	✓	✓	✓
A4	技術がA1-A3ほど高度でないものの、 国内原材料の付加価値を高め、 サプライチェーンを強化する事業	3 ^{+メリットに 基づく恩典} 年間	✓	✓	✓
B1	高度技術を使用していないものの、 バリューチェーンにとって重要な裾野産業	— ^{+メリットに 基づく恩典} 年間	✓	✓	✓
B2	高度技術を使用していないものの、 バリューチェーンにとって重要な裾野産業	— 年間	—	✓	✓

恩典は技術レベル、サプライチェーン におけるの役割、立地等
いくつかの主要な要素に基づく

Think Resilience

THINK THAILAND

デジタル産業奨励業種

Digital Industry Promotion Categories

デジタル業種



ソフトウェア開発、
プラットフォームサービス、
デジタルコンテンツ

デジタルインフラ



海底
ケーブル



デジタル
パーク



データ
センター



クラウド
サービス

デジタルエコシステム支援事業



イノベーション・
インキュベーション
センター



メーカー・スペース、
ファブリケーション
ラボラトリー



コワーキングスペース

デジタル産業奨励業種

Digital Industry Promotion Categories

デジタル業種

デジタルインフラ

デジタルエコシステム支援事業

A1

- デジタルパーク
- データセンター
- クラウドサービス

- イノベーション・インキュベーションセンター

A2

- ソフトウェア開発、プラットフォームサービス、デジタルコンテンツ

- 海底ケーブルシステム

A3

- メーカースペースまたは
- ファブリケーションラボラトリー

B1

- コワーキングスペース



デジタル産業奨励業種

Digital Industry Promotion Categories

ソフトウェア開発
プラットフォーム
サービス
デジタルコンテンツ

タイ人デジタルスペシャリストの
育成を主眼におく



主要な条件

- 追加で雇用するタイ人IT技術者に対する給与が年間150万バーツ以上
- タイで重要な開発を行うこと



主要な恩典:

- 法人所得税を8年間免除（※免除の対象としてカウントされる金額は下記の通り）
 - 追加で雇用するタイ人IT技術者への給与支出
 - CMMI/ ISO 29110 の取得費用
 - タイ人への研修費支出



2021年9月16日より発効

「デジタル技術」を活用した効率向上のための措置

Efficiency Enhancement using “Digital Technology” Measure

奨励対象

「Aグループ」業種のみ

但し下記は対象外:

デジタル技術関連の業種（例:ソフトウェア開発、デジタルサービス、データセンター・クラウドサービス）



恩典

効率向上のための投資奨励措置に対する投資額の50%を上限額として、既存プロジェクトの収益に課される**法人所得税を3年間免除**

同措置に使用すべきソフトウェアの条件

- 内部の業務工程向けに使用する3つ以上異なる機能をもつ統合ソフトウェア
- データ分析を行うためのAI、ML、ビッグデータの導入
- 内部システムと外部システム間のデータ連結（例として、政府電子決済）



進出支援 Investment Facilitation

ワンスタートワンストップ投資センター(OSOS) One Start One Stop Investment Center (OSOS)



数多くの投資関連機関から
スタッフを結集



新規の投資企業のための
簡易かつ迅速な手続き



タイでの会社設立等に関し
包括的な情報やアドバイスを
提供



政府および民間機関の
連絡先情報を提供



3 時間以内にワンストップで
「スマートビザプログラム」



各種申請手続きについて
投資企業を支援

より便利に、
More Convenience
より短時間で、
Less Time
より効率的に!
More Efficiency!



18th Floor, Chamchuri Square
Building, 319 Phayathai
Road, Pathumwan
Bangkok 10330, Thailand

Tel: 66(0)2 209 1100
Fax: 66(0)2 209 1199
Email: osos@boi.go.th

スマートビザ : SMART VISA

外国の才能と技術でタイを新たな飛躍へ導く



スマート ビザの恩典



最長 4年間のビザ
*スマート Sは対象外



労働許可なしでの
就労が可能



再入国許可不要



国際空港におけるファ
ストトラックの利用が可
能



THAILAND
BOARD OF
INVESTMENT

BOI バンコク本部

 555 Vibhavadi-Rangsit Road.,
Chatuchak, Bangkok 10900,
Thailand

 (+66) 2553 8111

 (+66) 2553 8315

 head@boi.go.th

BOI 東京事務所

 タイ王国大使館経済・投資事務所
〒107-0052 東京都港区赤坂2-11-3
福田ビルウェスト8階

 Tel. : 03 3582 1806

 Fax : 03 3589 5176

 E-mail : tyo@boi.go.th

BOI 大阪事務所

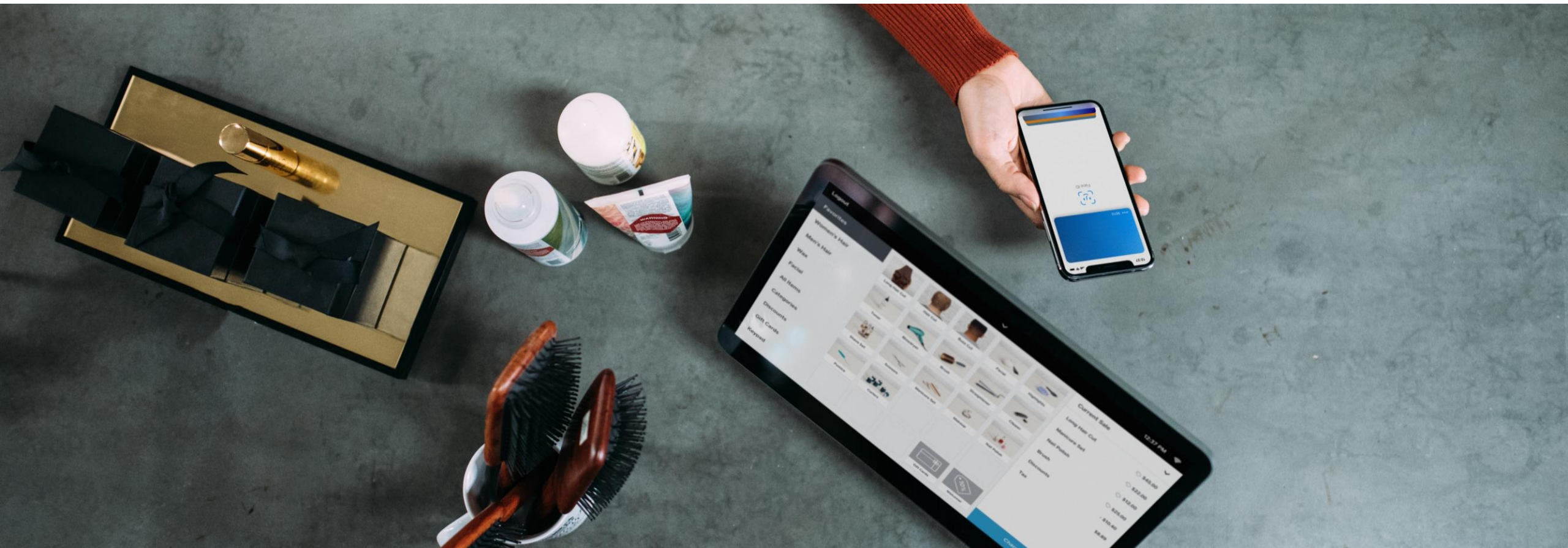
 タイ王国大阪総領事館
〒541-0056 大阪府大阪市中央区
久太郎町1-9-16 バンコク銀行

 Tel.: 06 6271 1395

 Tel.: 06 6271 1394

 E-mail : osaka@boi.go.th

※BOI大阪事務所の管轄エリアは
関西、中国および四国



www.boi.go.th

- Thank you -